



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶



4

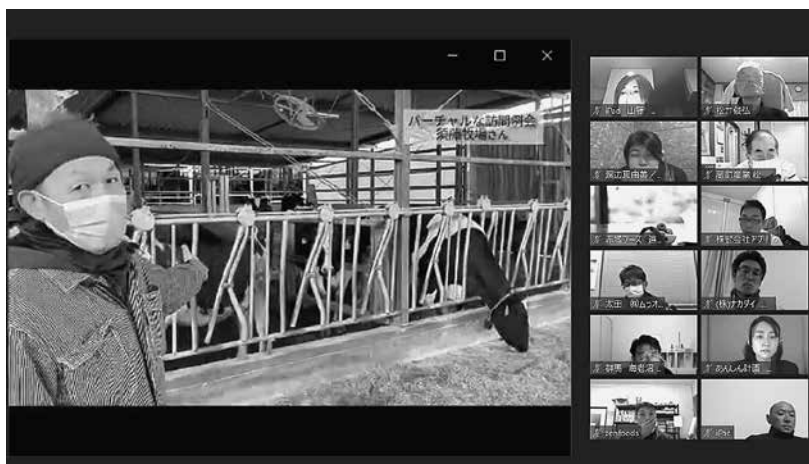
2021年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

バーチャル(風)会社見学②

広報委員会・前橋支部2月例会



前橋支部では二月二十四日(水)、広報委員会と合同でZOOMを使用し「バーチャル(風)会社訪問例会」を開催。見学先は、前橋市内にて酪農を行う須藤牧場、代表・須藤晃氏(前橋支部)。例会に先立ち支部役員が同牧場に訪問し、各施設や搾乳の様子、須藤氏へのインタビューなどを録画。例会当日は動画を共有し、補足説明をリアルタイムで須藤氏に入れてもらう形で進行了しました。

県産の稲・麦を使用し乳酸菌を配合した飼料の説明から、牛にストレスを与えないフリーバーンと呼ばれる牛舎、出産を控えた牛たちの牛舎、堆肥の保管場所、子牛のみの哺乳舎、搾乳の様子を解説付きで見学する動画は、参加者にとって、仲間の事業内容を知る機会となりました。映像では匂いが伝わりませんが、乳酸菌を配合した同牧場ならではの飼料を与えられた牛たちの糞は嫌な臭いがなく、

須藤氏曰く「餌の匂いの方が強い牛舎」という特徴があります。訪れた方は想像と違う牛舎の匂いに驚嘆します。

後半のインタビューでは、人材不足に悩まされていた須藤氏が、障害者雇用の観点から仕事をマニュアル化し役割分担が可能になったことで、未経験のアルバイトでも働ける環境が整い、戦力になっていくと紹介。また、コロナ禍で入国できない外国人実習生や特定技能の外国人材も控えており、人材不足



は解消されつつあると語りました。チーズ工房では、須藤氏もチーズ作りに職人として参加する事が決まり「同友会への参加はもう少し先になりそう(笑)」とも付け加えました。

今回の見学では、飼料の生産、牛舎の建築、おがくずや廃材の運搬、堆肥の活用など色々な場面で会員企業との連携が紹介されました。支部を越えた会員間取引の事例紹介としても中身の濃い例会となりました。

参加者アンケートには「役割分担による経営は自社でも考えていきたい」「会員同士のネットワークを活用した取り組みは真似したい」「農場HACCP取得や牧場に対する想いを強く感じることができた」といった感想が記されていました。

くそみたいな会社

太田支部2月例会

太田支部では、二月十八日(木)、ZOOMミーティング上にて支部例会を開催。「くそみたいな会社」全てはその一言から始まった」とのテーマで、水質、大気等の環境分析を行う(株)総合環境分析 北関東支社・支社長、中村和弘氏が経営体験を報告しました。

事の始まりは支部会員の会社訪問を受けた際、訪問者が不快に感じるポイントがいくつかあり、後日「他人の分析の前に自分を分析しろ。くそみたいな会社

社」と酷評されたそうです。そのときは「うちの会社は来客がない」と言い訳が頭に浮かんだそうですが「来社した方が気分を悪くした事実は将来会社の不利益に繋がる」と危機感を覚え改善を決意したといいます。

早速朝礼で酷評された事、改善したい事を社員に伝えた中村氏ですが「自分事として捉え、解決して欲しい」と考え、目に見える改善には手を出さないと心に決め、挨拶や掃除など態度で率先垂範を心がけ、その時を待ったといいます。

社員から改善の一步が踏み出されたのは一年以上が経過してからでしたが、以降の改善は早く、酷評された問題は解決されたそうです。

続いて「人」に目を向けると、真面目な性格が多い社員も意識改善の必要がありました。会社を牽引して欲しいベテラン社員の改善は、支社長としても一番の難題で、思いが伝わらず厳しい言葉をかける場面もあったそうです。それでもリーダー制を取り入れたり、難しい部類の仕



事を担当してもらおう中で責任感を持つようになると、率先して後輩のフォローもこなし、全体を良い方向に導く頼もしい存在になったそうです。

中村氏は、ダメなところを指摘してくれた仲間への感謝と、例会に参加し報告を聞いていた北関東支社の社員に向け「積極的に関わってくれる姿勢を肌で感じている。皆でもっと良い会社にしよう」と決意を新たに報告をまとめました。

参加者アンケートには「タイトルに負けない体験報告。参加してくれた社員さんの様子から作り上げた社風が伝わってきた」「仲間の意見を真摯に受け止め、自身、会社、社員と向き合う姿勢に感銘を受けた」などの感想が綴られていました。

就業規則から考える

“人を生かす経営”

高崎支部2月例会

二月二十二日(月)、ビェント高崎(Zoom併用)を会場に高崎支部2月例会を開催。「社長の想い届いてますか?」就業規則から考える「人を生かす経営」をテーマに、パネル

ディスカッションが行われました。パネラーは(株)アイテックステム・戸塚氏、(株)石井工機・石井氏、フィロソフィ・猪瀬氏。コーディネーターは(株)SKYマ

ネジメントコンサルティング・鈴木氏(いずれも高崎支部)。

働き方改革の推進やコロナ禍などにより、同友会でも全国的に「働く環境づくり」に関する議論が活発化していることを踏まえて企画された本例会。就業規則を軸にしたパネルディスカッションの「定期的な見直し」「社員と一緒につく

社を守る+経営者の想い」で考える」などの問題提起を受け、さらにグループ討論で内容を深めました。

参加者アンケートには「社員との隙間を埋めるツールとして活用したい」「自社のこだわりを表現していくのが大事」「何のため、誰のための就業規則かを再度考えたい」などの感想が綴られていました。



共同求人部会の活動を知る

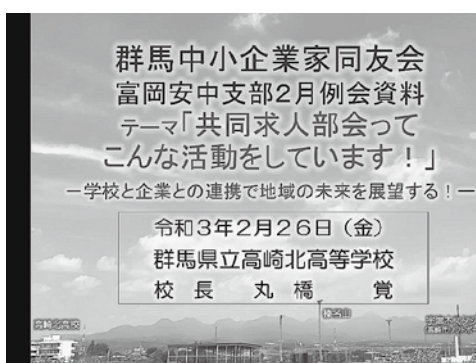
富岡安中支部2月例会

二月二十六日（金）にオンライン開催された富岡安中支部例会は、「共同求人部会ってこんな活動しています！〜学校と企業との連携で地域の未来を展望する」をテーマに部会関係者五名が報告しました。

提著部会長（マルシン産業社長）からは共同求人部会の担うべき役割や活動の全体像が、松下委員長（蔵前産業社長）からはインターシップへの取り組み

みと協力依頼、杉崎委員長（エステイビー社長）からは大学や高校での出前講座や自社の体験、関口実行委員長（マルニ精機社長）からは「社会連携シンポジウム」の開催意義や地域との関わり等が語られました。

くわえて、部会のアドバイザーとして月々の運営会議にも熱心に参加する協力者の一人である丸橋校長先生（高崎北高校）からは、高校生の様子や同友会に寄せる期待などが語られました。



参加者からは「企業が自社の経営だけを考えていけばいい時代は終わり、これからは地域経営という視点を持たなければならぬ時代なんだと実感した」「自社の価値をしつかりと伝えられているか考えさせられた。ビジョン、理念、強み、社会的価値を明確に打ち出せる会社にしていきたい」「皆さんが若者をみんな育てていくことや、地域の活性化を本気で考えていることが熱くなりました」などの感想が述べられていました。

整理整頓から始める働き方改革

伊勢崎支部2月例会



二月十八日（木）、Zoomミーティングにて「伊勢崎支部2月例会」を開催。組織育成トレーニングのShine Bright・飯塚輝明氏を講師に迎え「整理整頓から始める働き方改革」人が輝き会社が変わる！」をテーマにお話いただきました。（※延期になった十二月例会をスライドしての企画）

飯塚氏は「モノが散らかっている場合、一〇〇％全てが散らかっている」と語り、時間・境界・合意形成・会議・言葉・仕組み・感情などの整理整頓を実現するには「モノの整理整頓が入口」と指摘。その後、業務改革や組織改革につながる整理整頓の具体的な方法を分かりやすくレクチャーし、「昨日より今日、今日より明日。小さな変化の積み重ねが大切」と参加者に呼び掛けました。

今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール

YOJITSU
https://yojitsu.net/

同友会 高崎支部会員 株式会社 **シスプラ** ☎ 0120-638-377

限りある資源を、次世代へ

株式会社 エステイビー
Stability Topline Business Co.,Ltd.

産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃

〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
http://www.s-t-b.jp

Zero Emission

会員登録予定の2名が自己紹介

渋川吾妻支部2月例会



二月二十五日(木)、ホワイパークにて開催された渋川吾妻支部例会は、「ちよつと長めの自己紹介」と題して、(株)群馬サイクルスポーツセンター社長の坂木裕之氏と(株)オーケーコーポレーション総務部長の妹尾尚樹氏と、近々会員登録を予定する予定の2名が報告しました。

それぞれ生い立ちや入社のいきさつ、そしていま思うことなどを紹介しました。

も参加経験のある二人ですが、じっくりと話を聞く機会はなかったため、参加者にとっては二人の人となりを知る良い機会となりました。

その後は一定の距離をとっての車座トーク。それぞれへの質疑応答とともに、エールやアドバイスが一人一人から述べられ、二人との距離を大幅に縮め、仲間意識を高める例会となりました。

創業者から真の経営者へ

桐生支部2月例会

二月十七日(水)、Zoomを使ったオンラインで「桐生支部2月例会」を開催。各種工業部品の試作・設計・開発などを手掛ける(株)GCS、代表取締役・大友利一氏(桐生支部)が報告者を務め、「まさにゼロからのスタート」創業者から真の経営者へ」をテーマに自身の経営体験を語りました。

様々な会社・業界の営業畑を渡り歩いて実績

を積み上げ、平成二十五年に同社を創業した大友氏。資金も設備もなく、頼れるのは自分の身一つだけで、苦勞の連続だった現在までの道のりを振り返りました。また、同友会活動を通しての出会いや気づき、自社の未来像などについて触れ、「まだまだ自分分は経営者として未熟。これから



会員の皆さんから学んでいきたい」と語りました。

報告後は「経営者としてあるべき姿とは？」をテーマにグループ討論を実施。「経営者自身の生き方や成長が会社に反映される」「創業・後継を問わず覚悟を持つことが大事」「会社の進むべき方向を決め、一丸となる組織をつくる力」など、活発な意見が交わされました。

『同友ぐんま(通常号)』広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

決断のための 未来予測とその準備

沼田支部2月例会

沼田支部では、二月二十六日（金）、司鮎を会場に支部例会を開催。菅国光の名で地域に愛され続ける酒を造る土田酒造（株）、代表取締役・土田祐士氏をお迎えし「決断のための未来予測とその準備」と題して、同社の酒造りと自身の経営体験を報告していただきました。

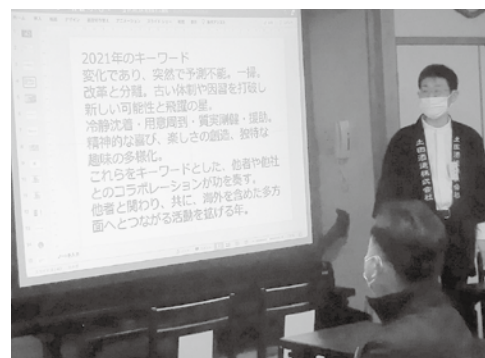
日本酒販売量が業界全体で落ち込んでいる中、微増だった「無添加」の酒に着目し「ラベルに表示義務が無くても添加物



を入れることに後ろめたさを感じていた」という土田氏は、幹部とその想いを共有し、売上の約半分を占めていた従来の添加物を使用する安定的な酒造りを止めたといいます。無添加にすることで販売価格は上がり、取引業者やこれまで飲み続けてくれた菅国光のファンに頭を下げながら理解を求めたと言います。その決断の根拠にあったのは「次世代があつて良かったと思える未来から逆算する思考」

だと自身の判断基準を説明し、未来を見据え、現状のデータをしっかりと分析したうえで社員と想いを共有し全社一丸で取り組む同社の姿勢も披露しました。

また、これからの展開については、動画や音声を活用した商品説明などを取り入れたいという思いも語りました。これは土田氏自身も感じる事があるそうですが、新しいことに手を出そうとする時、説明書（テキ



スト）ではなく、動画を見て真似しながら進める人が増えていることから、「読む」から「見る・聞く」に変わりつつある現代人の行動に合っていると分析しました。

参加者アンケートには「なりたい未来から逆算し、データをもとにしっかりと決断している」「報告を聞きながら自分もやる気になる良い時間になった」といった感想が綴られていました。

例会後には、同社自慢のお酒の試飲会も設営され、土田氏の説明を聞きながら、自慢の無添加の味わいを堪能しました。コロナ禍で懇親会を控えている中で、短い時間でしたがコロナ以前の感覚も味わうことが出来ました。

群馬中小企業家同友会 第49回『定時総会』

●講演テーマ

『時代を読み、10年ビジョンを掲げる経営』

～挑戦こそヴィ・クルーのDNA～

講師 (株)ヴィ・クルー 代表取締役社長 **佐藤 全氏** (宮城同友会)



●開催概要

◆日 時：2021年 4月20日(火) 13:00受付 13:30～18:40

◆会 場：①ニューサンピア (先着60名)
高崎市島野町1333 TEL: 027-353-1107
②Zoomミーティング

◆参加費：無料

◆主 催：群馬中小企業家同友会
TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666
E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

プログラム

13:00 受付
13:30 [総会議事] 開会
14:30 女性部会 (仮称) 設立セレモニー等
15:25 [記念講演] 開会
17:10 討論・質疑応答
18:40 閉会 (予定)



中小企業のIT化を 総合的にサポート



(株)アイクルー

部長 平岩 健男 氏 (桐生支部所属)



Q & A

▼会社紹介&自己紹介

みどり市にある情報サービス業の会社です。現社長の石壁がソフトウェア会社、専門学校勤務を経て、平成十一年に創業しました。主な事業内容としては、業務ソフト開発、webサイト制作、IT系研修講師、IT導入コンサル、補助金申請支援などを手掛けています。

私は入社当時から業務ソフト開発を担当し、製造業向けの生産管理システムや運送業向けの運行管理システムなど、お客様の要望に応じたソフトの開発や、その導入に携わってきました。また、IT系研修の講師と

して、主にIT基盤(ネットワーク・データベース・サーバ技術)とITトレンド(クラウド・IoT・AI)分野を、管理者や若手社員などを対象に指導しています。

▼イチオシ

前述の事業内容を集約した「中小企業のIT化を総合的にサポートするサービス」をPRさせていただきます。

これまでの当社の実績は、どちらかと言えば各事業部での個別な技術案件の仕事が主でした。それを昨年から各事業部のスキルを集約し、中小企業のIT化を総合的にサポートしていくサービスを展開しております。

ITコンサルを活かしたヒアリング力、IT研修講師としてのIT最新動向技術への精通、データとデジタル技術を活用する業務システムの開発、会社や業務内容をアピルするホームページの制作、事業を拡大するための補助金申請支援の実施など、当社の持つスキルを有機的に結びつけることによって、より質の高いサービスをワンストップでお客様に提供できる体制を整えています。

▼経緯

昨春からの新型コロナウイルスの影響は、自社のビジネスを改めて見つめ直す機会でした。これまでも質の高い仕事をしてきたという自負はもちろんありますが、さらに一歩進んだ顧客満足につなげなければと強く感じました。

そして、今後のアフターコロナ時代に向けて、中小企業においてもDX(デジタルトランスフォーメーション)推進が加速していくことを踏まえ、お客様に喜ばれるサービスは何か?お客様に必要とされる会社にするには?を深く考えました。

幸い当社には各分野における高いスキルを持った担当者が在籍しているのが強みだったため、その強みを組み合わせることが非常に重要でした。

▼課題

イチオシで紹介の通り、当社は業務ソフト開発やwebサイト制作などの「技術系のイメージ」が強いかもしれませんが、今後はDX推進を主としたIT化を総合的にサポートする「サービス系のイメージ」を持つても



らうことが課題になってきます。展示会への出展や自社ホームページでのPRなど、積極的な広報活動を進めると合わせて、総合的なサポートの実績を一つ一つ積み重ねていければと思います。

▼展望

IT業界は技術革新のスピードがとて早いため、常に新しい情報や技術を社内に取り込んでいかななくてはなりません。これから地域に根差したIT企業として、地域の中小企業の利益向上に貢献できればと考えています。

所在地／みどり市笠懸町阿左美1435-8
連絡先／TEL 0277-30-5117
URL／<https://www.isclue.co.jp>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【全国・農山漁村女性活躍表彰】

グリーンリーフ(株) 充実した活動をしている女性農業者らを対象とした全国規模の「農山漁村女性活躍表彰」で、県内から1個人2団体が最高賞に当たる農林水産大臣賞に選ばれた。3月12日にオンライン形式で表彰式が開かれる。

地域子育て支援部門は、こんにゃくなどを生産するグリーンリーフ(株) (代表取締役・澤浦彰治氏/沼田支部所属) グループが輝いた。農業法人として先進的な事業所内託児所を開設し、働きやすい環境を整えている。

同表彰は農業関係団体でつくる同協議会が毎年主催。県内の候補は県が推薦した。

[2/24付上毛]

【創業と事業承継支援へ協調融資】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)と日本政策金融公庫は1日、創業と事業承継を支援する協調融資商品の取り扱いを始めた。同公庫によると、これで県内すべての信金・信用組合との協調商品を扱うことになる。

商品は「しのめ創業応援ローン」「しのめ事業承継応援ローン」の二つ。地域が抱える人口減少や取引先の減少問題、中小企業の後継者問題に対し、単独では難しい融資案件にも幅広く対応することを目的としている。

[3/2付上毛]

【バスと綱引きで子どもに笑顔を】

(株)ホシノ

コロナ禍でも、子どもたちに夢を与えようと、運送業や観光バス事業を手掛ける(株)ホシノ(専務取締役・星野仁彦氏/太田支部所属)は、所有する大型バスを使った無料の「バスふれあいタイム」を始めた。

希望する同市周辺の幼稚園や保育園、認定子ども園にバスで訪問。バスとの綱引き大会やバスガイド体験などができる。密を避けて乗車してもらい、市内周遊も企画している。

随時募集しており、日程は要相談。問い合わせは同社(0276-57-0556)へ。

[3/3付上毛]

【桜餅 成長祈る春の香】

(有)錦光堂

女兒の健やかな成長を祈る桃の節句(3日)を前に、県内の菓子店は淡いピンク色の桜餅が並び、春らしい香りを漂わせる。渋川市の菓子店(有)錦光堂(代表取締役・為谷貴士氏/渋川吾妻支部所属)は早朝から餅にあんを詰め、桜の葉でくるむ作業に追われている。3日は通常の3倍を準備する。

同店はもち米の粘りを生かした「道明寺」と、小麦などで作る薄皮であんを包む「長命寺」の2種類を、1月から4月までの期間限定で販売している。

為谷貴士社長は「桜の葉の香りを感じていただき、季節感を楽しんでほしい」と話している。

[3/3付上毛]

【子ども向けプログラミング教材開発】

(株)ペリテック

プログラミング教育への関心が高まる中、計測・試験機器製造の(株)ペリテック(取締役・日下部嘉彦氏/高崎支部所属)は、未就学児~小学校低学年向けの教材「エムセツククエスト スターのぼうけん」を開発した。紙芝居とカードゲームを組み合わせて、基礎を体験的に学ぶことができる。プロのエンジニアが、将来の人材育成を目的に作り上げた。

今回が第1弾でシリーズ展開を予定する。物語は情操教育も意識した内容で、伊沢社長は「さまざまな面で刺激を与えたい」と話す。3,850円。詳細は販売サイト(<https://msequest.stores.jp/>)へ。

[3/5付上毛]

【フードコート開業へ】

(株)ライズトランスポート

沼田市役所などが入る複合施設「テラス沼田」1階南側の空きテナントについて、市が優先交渉権者として、青果物輸送を手掛ける(株)ライズトランスポート(代表取締役・相原佳寛氏/前橋支部所属)を選んだことが6日、分かった。同社は食事を提供するフードコートとして整備する方針。

テラスを巡っては、出店予定だったスーパーマーケットが入居を取りやめるなど、事業者の確保で混乱した経緯がある。これで1階の全テナントが埋まることになり、中心市街地の活性化に期待が寄せられる。

[3/7付上毛]

【コクと香り 珈琲ビール発売】

(株)大和屋

コーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)は5日、田園プラザ川場の「KAWABAビール」とコラボした珈琲ビール「イッツ・マイ・ファースト・コーヒー・ビア」を発売した。

平湯社長の遊び心をきっかけに開発した。木炭で中深炒りしたコロンビア産アラビカ種を使用し、ビールの喉ごしの後にしっかりとしたコーヒーのコクと香りが楽しめる。

1本330[㍓]。大和屋高崎本店で購入すると495円。ヤマトヤコーヒー 32(県庁32階)では、イートインのみで840円。

[3/6付上毛]

【1億円まちづくりファンド】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)は8日、民間都市開発推進機構(民都機構、東京都)と共同で、前橋市の中心市街地のにぎわい創出に向けたマネジメント型まちづくりファンド「前橋まちなかまちづくりファンド」を設立した。空き家や空き店舗のリノベーションなど民間事業に投資し、空洞化が進む中心市街地の活性化を目指す。

ファンド総額は1億円で、両者が5千万円ずつ出資する。2041年1月末まで20年間にわたり運用する。同機構と共同でのまちづくりファンド設立は、桐生信用金庫に次いで県内2例目。

[3/9付上毛]

【10年熟成モカ発売】

(株)大和屋

コーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)は、東日本大震災直前のシーズンに収穫されたイエメン産モカマタリを10年間熟成させた「10年熟成ヴィンテージモカ」を発売した。担当者は「多くの人にとって特別な10年だったと思う。世の中の変化に思いをはせながら味わってほしい」と話している。

100[㍓] 972円。高崎本店や高崎吉井店などグループ各店のほか、オンラインショップでも販売する。

[3/13付上毛]

【代表取締役社長就任】

原田工業(株)、取締役・西潟伸子氏(富岡安中支部所属)は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

【会員登録変更】

(株)オーケーコーポレーション、代表取締役・岡部幹雄氏(渋川吾妻支部所属)は、この度、「総務部長・妹尾尚樹氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

(株)大五建設、代表取締役・高橋寿明氏(高崎支部所属)は、この度、「代表取締役・渡辺雅彦氏」に会員登録を変更しました。

【組織変更&代表取締役社長就任】

Black Tree innovation、代表・井埜涼太氏(高崎支部所属)は、この度、「(株)Sunset films」に組織変更し、合わせて「代表取締役社長」に就任しました。

新会員
ご紹介3月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(有)山富



代表取締役

原 田 光 則

S55年生

〒370-2412 富岡市妙義町下高田772-2

TEL: 0274-73-3750

FAX: 0274-73-3261

ハウスクリーニング、害虫駆除、内装

山登り、スノーボード

【紹介者/事務局】

お掃除に関するお困りごとを解決出来るよう日々努力しています。又お客様に喜んで頂けるようお掃除に取り組んでいます。経営者としてまだまだ若輩者で同友会に入会させて頂き、沢山の方と交流し、学び、良い会社になるように勉強させて頂きたいと思っています。

富岡安中支部

第11回
理事会報告

日時 三月二日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/山岸、澤浦、田村、町田、常任理事/戸塚、吉池、布施、本多、佐藤、佐藤、佐藤、理事/小林、杉崎、古澤、高屋敷、齋藤、神保、渡辺、金井、関口、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役

員計二十名)

【議事】

桐生支部の齋藤氏が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第十一回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

共育部会・共同求人部会・青年部会・女性部(仮)準備会の各組織担当者より、案内報告等がありました。

2. その他

今後の中同協関連行事の予定などが事務局より紹介されました。

また、中同協社員教育委員会への参加報告が吉池共育部会長よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 定時総会の概要確認について

四月二十日に開催される第四十九回定時総会の概要が確認されました。

2. 新年度スローガン案・重点方針案・部門方針案の決定について

前回の意見交換をふまえ、再検討したスローガン・重点方針案が総務会から提案され、これを承認しました。

また、部門方針案については、方向性を確認の上、最終案は各組織に一任することを申し合わせました。

3. 今年度活動報告案の決定
二〇二〇年度の活動報告案について検討し、これを承認しました。

4. 入退会者承認と仲間づくり推進について

前回理事会以降の入会者一名、退会者一名を承認。会員数は五三〇名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 第十二回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することを確認しました。

■日時/四月六日(火)
■会場/同友会事務所
+ ウェブ(併用)

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。

より高精度で美しい仕上がりが

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面でも優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: http://www.apm-f.com E-mail: fuse@apm-f.com

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2

TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102

URL http://kk-sanei.net/